

ご相談窓口のご案内

弊社商品をご購入ありがとうございます。製品の使い方相談、修理相談については下記の窓口をご利用ください。

なお、修理をご依頼される際は、「取扱説明書」に記載の「こんなときは／故障かな?と思ったら」などを一度ご覧になり、故障かどうかご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、① 型名(表紙右上表示)、② お買上げ日、購入店がわかるレシート、領収書等を必ずご用意下さい。

③故障、不具合状況によっては一緒に電話口にて動作確認させていただきますので、製品を近くにご用意ください。

※出張での使い方の説明、修理はおこなっていませんので、ご了承ください。

ホームページで
製品サポート情報や、お問い合わせについてご覧いただけます。
<http://www.tohshoh.jp>

使い方／修理相談窓口

電話 048-997-2244

FAX 048-997-2082

cs@tohshoh.jp

受付時間 月～金 9:30～17:30 休業日 土・日・祝日

株式会社とうしょう カスタマーサービス
〒340-0802 埼玉県八潮市鶴ヶ曾根1442-1

保証書

※お買上げ日、購入店がわかるレシート、領収書を添付し大切に保管ください。

品名	昭和の想いでラジカセ		型名：TLS-8800
お客様	お名前	ご住所	
	電話番号 ()		
お買上げ日	年 月 日	取扱販売店名・住所・電話番号	
保証期間 (お買上げ日より)	本体1年 (但し消耗品は除く)		

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。無料修理をご依頼される場合は、商品に本書を添えてお買上げの販売店にお申し付けください。なお、出張修理はおこなっておりません。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理とさせていただきます。
 - ①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - ②お買上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷。
 - ③火災、爆発事故、落雷、地震、噴火、水害、津波等天変地異または戦争、暴動等破壊行為による故障及び損傷。
 - ④異常電圧、電気の供給トラブル等に起因する故障及び損傷。
 - ⑤用途以外で使用した場合の故障及び損傷。
 - ⑥本書のご提示がない場合。
 - ⑦本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

〈製品部品の保有期間〉 部品の保有期間は製品製造終了から6年間です。

※一年間は無料修理を行います。但し、お買上げより一ヶ月間が過ぎてからの修理依頼に関して、弊社への送料はお客様ご負担にてお願いします。尚、修理完了後の送料は弊社負担にて発送させていただきます。

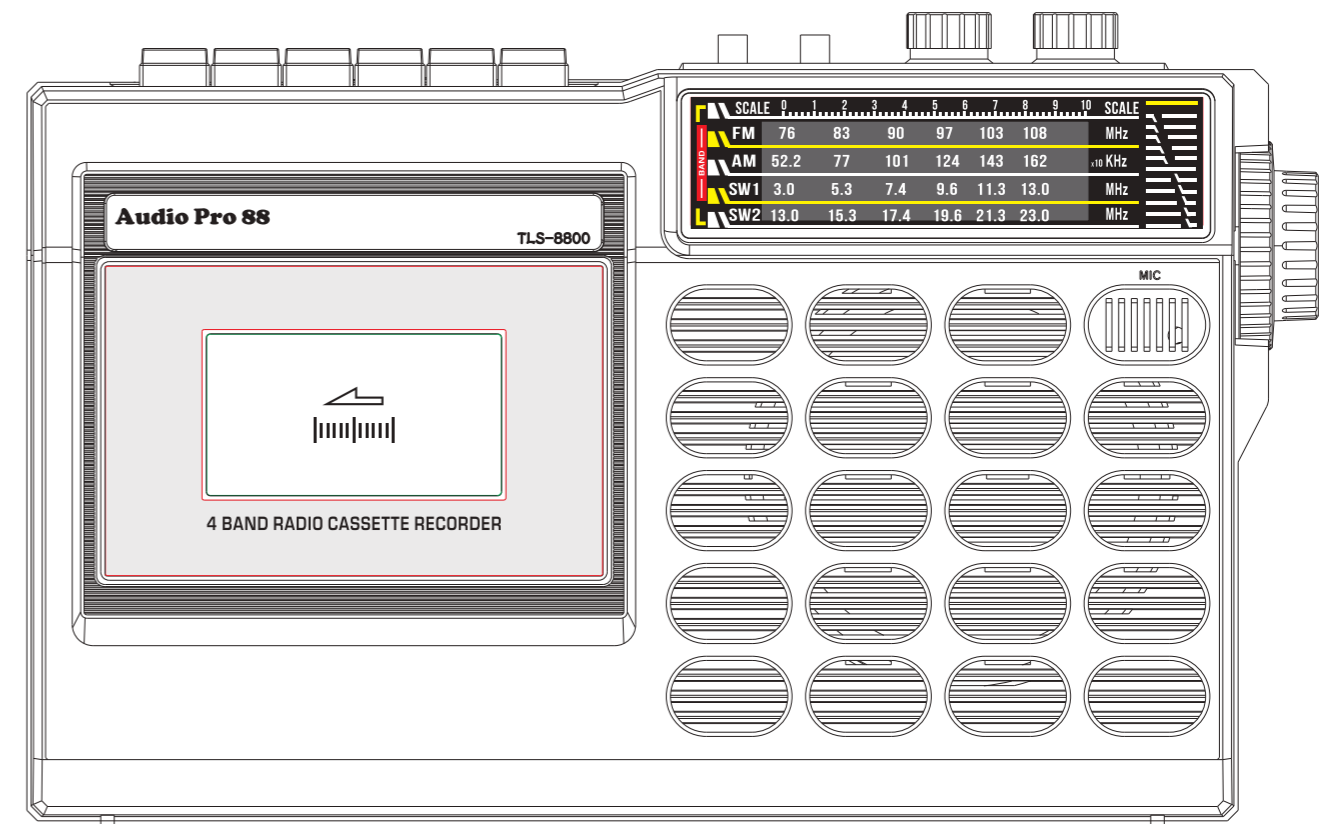
取扱説明書（保証書付）

型名：TLS-8800

昭和の想いでラジカセ

ご使用前に必ずお読み下さい！

このたびは、お買上げいただきありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。
また、正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず
「安全上のご注意」をごらんください。



輸入元：株式会社とうしょう

住所：340-0802 埼玉県八潮市鶴ヶ曾根 1442-1

カスタマサポート TEL：048-997-2244

目次

- ・製品仕様…………… ②
- ・安全上のご注意 …… ③
- ・本体各部の名称 …… ④
- ・ラジオの使い方 …… ⑤
- ・カセットプレーヤー再生方法 …… ⑥
- ・USB/SDの再生方法 …… ⑦
- ・USB/SD曲の消去方法 …… ⑦
- ・カセットテープへの録音方法 …… ⑧
- ・カセットからUSB/SDへの録音方法…(別紙)
- ・ラジオからUSB/SDへの録音方法 …… ⑨
- ・外部マイクからカセットテープ、
USB/SDへの録音方法…………… ⑩
- ・カセットテープの取扱いについて …… ⑪
- ・ヘッドホンの使用方法…………… ⑪
- ・日常のお手入れ / 乾電池の入れ方 …… ⑫
- ・こんなときは / 故障かな?と思ったら …… ⑬
- ・お問い合わせ / 修理について …… ⑭
- ・ご相談窓口のご案内
使い方/修理窓口/保証書

仕様

- ・本体サイズ
幅 305 × 奥 80 × 高 190mm
(持ち手込みの高 225mm)
- ・重量 約 1.4kg (乾電池除く)
- ・カセットプレーヤー
再生 / 録音機能
- ・USB/SD
再生 / 録音機能
- ・電源コード 約 1.54 m
- ・イヤホン端子 3.5mm ミニジャック
- ・スピーカー出力 3W
- ・消費電力 15W
- ・ラジオ
FM 76 ~ 108MHz
AM 522 ~ 1620KHz
- ・短波放送
SW1 3.0 ~ 13.0MHz
SW2 13.0 ~ 23.0MHz
- ・電源
A C 100V / 50/60Hz
単一乾電池 × 4本 (DC 6V) (別売)

※ 乾電池仕様の場合はアルカリ乾電池を推奨いたします。

充電式乾電池の場合容量が足りなく動作しない場合があります。

尚、ご使用しない場合は乾電池を本機より抜いていただくことをお勧めします。

お問合せ／修理について

お問い合わせいただく前に、以下をご確認ください

❖ 故障かなと思ったらP.13を参照し操作を再度ご確認ください

それでも解決できない場合は、カスタマサポートへ
 電話：048-997-2244 ※ご自宅への訪問対応は行っておりません
 ※受付時間 9：30～17：30 月～日曜日（年末年始・夏期休業期間 をのぞく）
 FAX：048-997-2082 メール：cs@tohshoh.jp

＜ご用意いただく情報＞

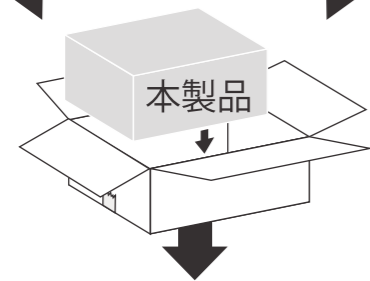
- ・弊社製品名、型番、ご購入店、ご購入日、トラブルの起こった状態、トラブルの内容現在の状態。エラー表示等。
- ・ご一緒に操作をしていただく場合がありますので本機をご用意ください。

修理を依頼される場合は、必ずカスタマサポートにご連絡の上、以下の要領でお送りください。
 ※勝手に送付されると対応できず返品されることがあります。

保証書または
お買い上げ時のレシート

メモ

- 氏名
- 住所
- 電話番号
- FAX 番号
- メールアドレス
- 症状








※メモ等で結構ですので上記を明記してください。
 梱包は厳重に！弊社到着までに破損した場合、有料修理となる場合があります。
 宅配便で送付
 紛失をさけるため宅配便でお送りください。

〒340-0802 埼玉県八潮市鶴ヶ曾根1442-1
 株式会社とうしょう カスタマサポート修理 宛

- 送料は、発送時はおお客様ご負担、返送時は弊社負担とさせていただきます。
- 有料修理となった場合は先に見積をご案内いたします。（見積無料）金額のご了承をいただいてから、修理をおこないます。
- 弊社検品時に絡まったテープやCDトレイが開かない場合でのCDが原因の場合、厳密な検査上取り外してご返却できない場合があります。何卒ご了承ください。※返却が必要な場合は必ずご連絡をお願いいたします。

安全上の注意

絵表示について この「安全上の注意」、「取扱説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになるかたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。
絵表示の例	
	△記号は注意（注意・警告・危険を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は警告または注意）が描かれています。
	○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。）が描かれています。

警告

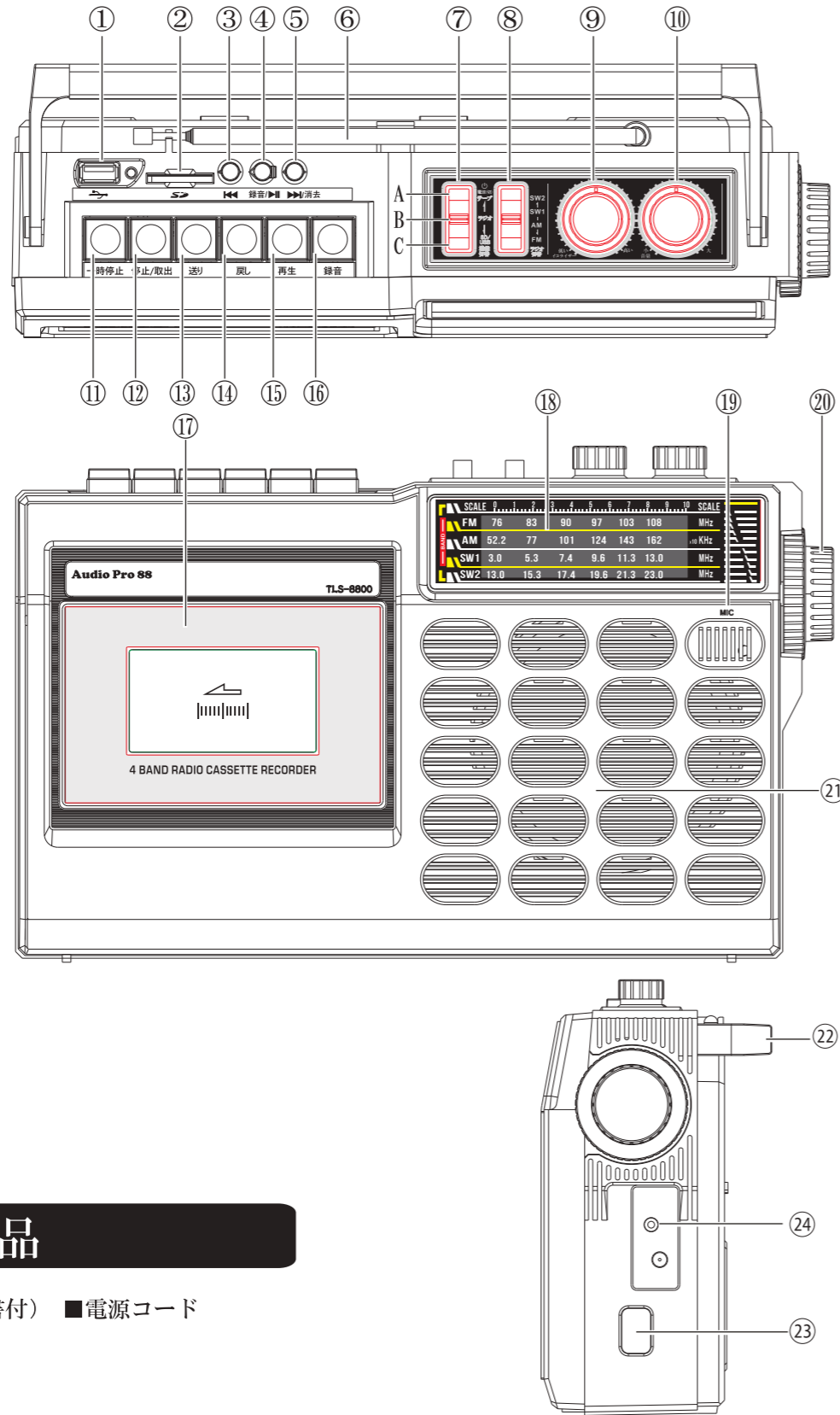
- ぐらついた台の上や、傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
- 表示された電源電圧（交流100ボルト）以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- 万一、本器を落としたり、破損した場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり（熱器具に近づけたり）引っぱったりしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのままご使用になると火災・感電の原因となります。
- 本器に水が入ったり、本器の内部がぬれたりしないようご注意ください。火災・感電の原因となります。
- 本器の側面、裏側カバーをはずしたり、本器を改造したりしないでください。また、本器の内部には触れないでください。火災・感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。
- 万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。
- 万一、異物が本器の内部に入った場合は、まず、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。（特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。）

注意

- 本器の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。
- 直射日光の当たる所、温室やサンルームなどの温度や湿度の高いところに置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気が当たるような場所（調理台や加湿器のそば）に置かないでください。また、振動のある場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っばるとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

本体各部の名称

- ① USBセット部
- ② SDセット部
- ③ USB/SD/ 戻りボタン
- ④ USB/SD
録音 / 再生 / 一時停止ボタン
- ⑤ USB/SD
送りボタン / 消去ボタン
- ⑥ 伸縮アンテナ
- ⑦ 機能切替スイッチ
・A 電源 (切) / テープ
・B ラジオ
・C USB/SD
- ⑧ ラジオ切替スイッチ
・SW2・SW1・AM・FM
- ⑨ イコライザーツマミ
- ⑩ 音量ツマミ
- ⑪ テープ：一時停止ボタン
- ⑫ テープ：停止 / 取出ボタン
- ⑬ テープ：送りボタン
- ⑭ テープ：戻りボタン
- ⑮ テープ：再生ボタン
- ⑯ テープ：録音ボタン
(再生ボタンと一緒に押します)
- ⑰ カセットテープ挿入口
- ⑱ ラジオ選局パネル
- ⑲ 外部マイク部
- ⑳ ラジオ選局ツマミ
- ㉑ 内蔵スピーカー部
- ㉒ 取手部
- ㉓ 電源コード接続部
- ㉔ ヘッドホン端子



付属品

- 本体
- 取扱説明書 (保証書付)
- 電源コード

こんなときは / 故障かな?と思ったら

●故障かなと思ったら、まず以下の項目をご確認ください。

症 状		ここをお確かめください
スピーカー	音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ● 音量は十分ですか? ● ヘッドホンをジャックに差したままになっていませんか?
SD カード USBメモリー	再生できない 録音できない	<ul style="list-style-type: none"> ● SDカード左横にある「LOCK」スイッチを解除して下さい。 ● 他の機器 (デジカメ、パソコン等) で使用したUSB/SDの場合は機器ごとの互換性により録音できない場合がありますので必ず、初期化 (フォーマット) 後にご使用ください。 ● メディアの記録機能が破損している可能性があります。新しいUSB/SDカードで試してください。
USBメモリー型 MP3 プレーヤー		<ul style="list-style-type: none"> ● 他の音楽レコーダーまたは、パソコンからUSB/SDへ入れた音楽データは互換性により再生できません。またそのデータが残っている状態での録音はできません。
カセットテープ	テープが入らない テープが回らない 再生できない 録音できない	<ul style="list-style-type: none"> ● テープは正しく録音されたものですか? ● 選択スイッチがテープモードになっていますか? ● テープを挿入するとき、上下、左右、正しい向きになっていますか? ● 録音防止「ツメ」が折れていませんか? ● 新しいテープで試してください。
ラジオ	音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ● 選択スイッチがラジオモードになっていますか? ● 音量「ツマミ」が小になっていませんか? ● イヤホンが差し込まれていませんか? ● 選局ツマミでお聴きになりたい番組に周波数を合わせましたか?
	雑音が入る	<ul style="list-style-type: none"> ● 受信しやすい方向にアンテナを動かして、調整してください。(FM受信時) ● 本機の設置場所、設置方向を変えてください。(AM受信時) ● 短波放送は時間帯や季節、環境により受信が困難な場合がありますが本体の故障ではありません。電離層の変化で反射される電波の強さが変わったり、異なる経路で干渉しあったりして起こるものです。

日常のお手入れ

⚠ 注意

●高温多湿の場所に設置しないでください

正常な機能を維持し、末永くお使いいただくために、お風呂場の近くやストーブ、直射日光の当たる場所など、高温や多湿の場所ではお使いにならないでください。変形したり、故障の原因となることがあります。

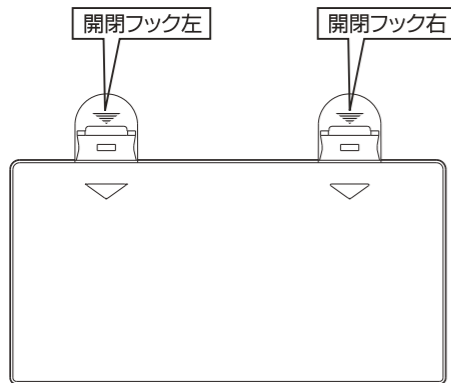
●汚れを取るときは

汚れをとる場合は、柔らかい布で軽く拭き取ってください。汚れがひどい場合は、水に浸した布を固く絞ってから拭き取ってください。このとき、必ず電源プラグを抜いてから行ってください。

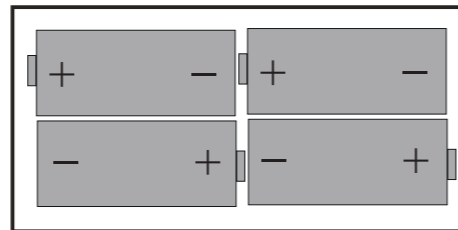
研磨剤や強力な洗剤は、本体の仕上げを傷つけることがありますので、絶対に使用しないでください。また、ベンジン、アルコール、シンナーなどは使わないでください。変質したり、曇ったりすることがあります。

乾電池の入れ方

- ①本体背面の乾電池セット部のフック左/右を同時に外します。セット部の蓋が外れます。
- ②新品のアルカリ電池（容量が同一の物）をセットします。乾電池の向きを間違いないようにセットしてください。
- ③セット蓋のミゾを合わせて「パチン」と音がすればセット完了です。



※単一乾電池 × 4本 セット内部



⚠ 注意

※メディアを再生し音が出るか確認してください。音が出ない場合は乾電池の向きが間違っている場合または乾電池の容量がない恐れがありますので再度確認してください。

※乾電池の向きは蓋を開けた奥に図がありますので参考にしてください。

ラジオの使い方

AM/FMラジオ受信を使用する場合

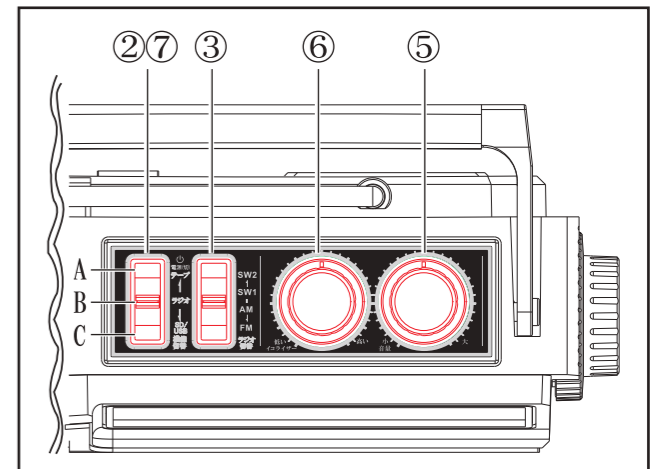
受信状況により電波が入りにくい場合があります。本機を置く場所や調節してください。

⚠ 注意

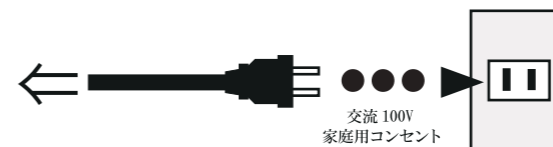
短波放送を受信する場合

時間帯や季節、環境により受信が困難な場合がありますが本体の故障ではありません。電離層の変化で反射される電波の強さが変わったり、異なる経路で干渉しあったりして起こるものです。

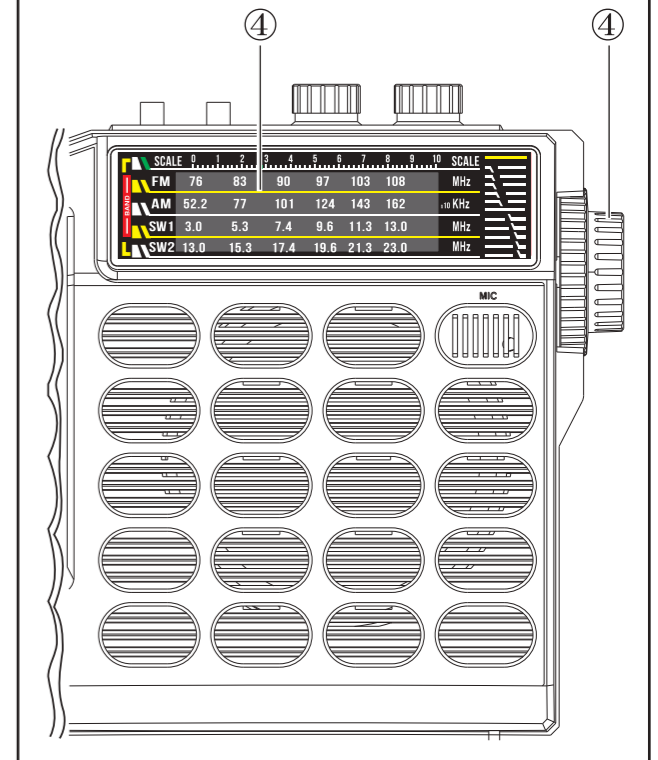
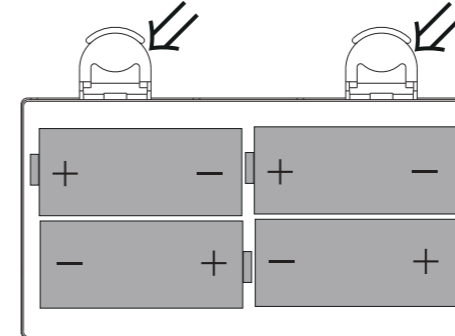
- ①電源コードまたは乾電池をセットします。(下図)
- ②機能切替スイッチでラジオ (B) にします。
- ③ラジオ切替スイッチでお好みのモードにします。
(SW2/SW1/AM/FM選択
FMの場合はアンテナを伸ばします)
- ④選局つまみでチャンネルを合わせます。
- ⑤音量つまみでお好みの音量に合わせます。
- ⑥イコライザーでお好みの音質調節をします。
- ⑦電源を切るときは機能切替スイッチのテープ (A) にします。



- ① 本体にコード接続し、コンセントにプラグを差込みます。



電池セット部のフタを開けて単一乾電池×4本セットを向きに注意してセットします。



⚠ 注意

ご自宅での使用の場合は、電源コードをお勧めいたします。その場合は乾電池を取り除いてください。長期入れっぱなしの場合は電池消耗及び液漏れの原因になります。※屋外時の使用時に乾電池を使用下さい。

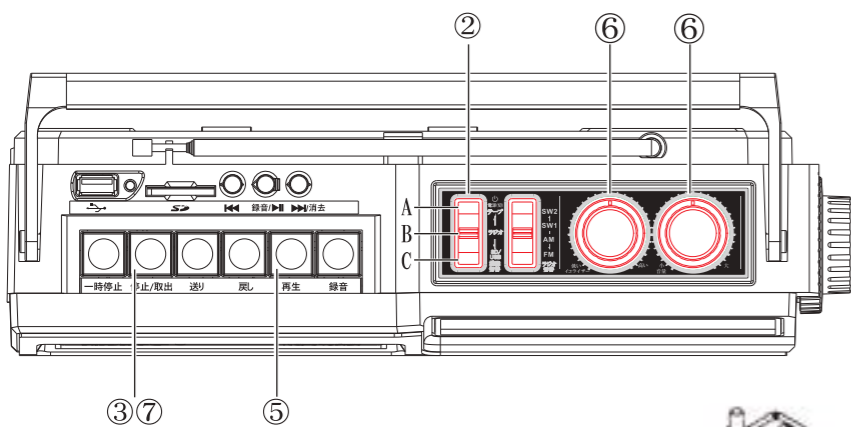
カセットプレーヤー再生方法

⚠注意 使用するカセットテープは60分テープまでと推奨いたします。90分以上の古いテープは絡まったり、切れたりする恐れがありますのでご注意ください。

- ①電源コード/乾電池をセットします。
- ②機能切替スイッチでテープ(A)に合わせます。
- ③停止/取出ボタンを押し再生用の音楽入カセットテープをテープ挿入口にセットします。
- ④テープ挿入口の「フタ」をゆっくり閉めます。
※必ずフタの上部「★印」部を押します「右図」
- ⑤再生ボタンを押します。
(スピーカーから音が出ます)
- ⑥音量つまみとイコライザーツマミでお好みの音量、音質に調節して下さい。

■再生を終了する場合

- ⑦停止ボタンを押します。
(再生が止まり/音声が出なくなります。)



■カセットテープの装着

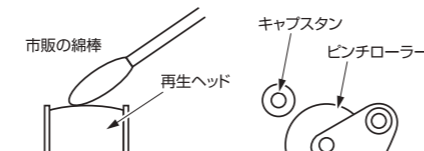
手の指や鉛筆を使用し、カセットハブを回転させテープのたるみを無くします。

⚠注意 録音/再生中はカセットテープ挿入口「フタ」を絶対に開けないでください。テープの損傷、ヘッド部損傷で使用できなくなります。

お手入れの仕方

再生ヘッドキャプスタン、ピンチローラーなどの接触面が汚れると、音が小さくなる、音が歪む、テープが巻きつくなどの原因になりますので、市販の綿棒で定期的に拭いてください。

- カセット蓋を開き再生ボタンを押してヘッド部分が見えるようにしてください。
- 綿棒をキャプスタンやピンチローラーに巻き込まないようにご注意ください。
- ヘッドにはドライバークやピンセットなどは近づけないでください。性能が悪くなることがあります。



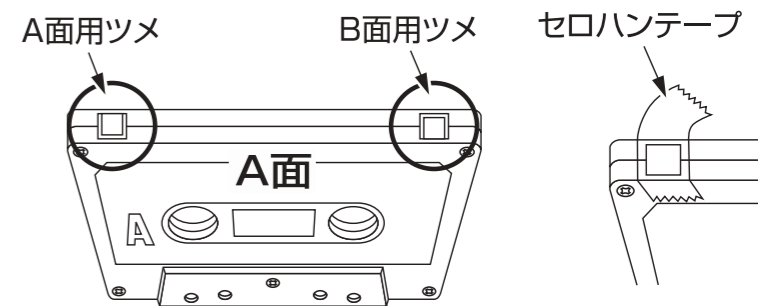
ヘッドの消磁 長時間使用していると、ヘッドが磁化されて雑音が入ったり、音質が悪くなったりしてきます。市販の消磁器で定期的にヘッドを消磁をしてください。(詳しくはお買い求めの消磁器の説明書をしてください)

カセットテープの取扱について

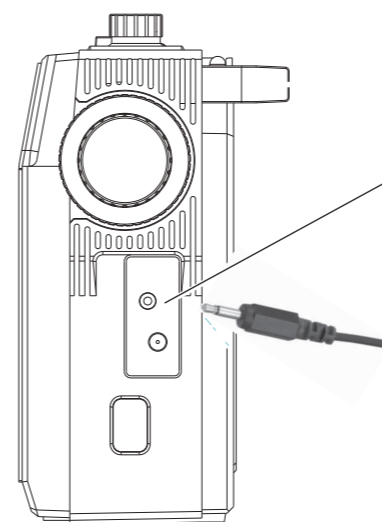
- 使う前にテープをチェックしてください。ゆるんでいるとからまることがあるので、片方の穴に鉛筆などを入れ、軽く巻きとり、ゆるみをなくしてから使用してください。
- 使用するテープは、C-30、C-60、タイプを使用してください。C-90 C-120タイプはテープが薄く、機器の安定性が悪いので、ご使用にならないでください。
- 45分/60分テープの場合でも経年劣化している場合も同様です十分ご注意ください。
- 性能維持するため、定期的にヘッドとゴムローラーの清掃をしてください。テープの酸化物やホコリなどが表面に付き、音質が悪くなったり、回転むらが起こったりします。専用のクリーナーでヘッドの表面、ゴムローラーの汚れを丁寧に拭き取ってください。

●誤消去防止ツメについて

誤消去防止ツメが折れていると録音ができまないので確認してください。ツメが折れている時は、セロハンテープなどで穴をふさいでください。



ヘッドホンの使用方法



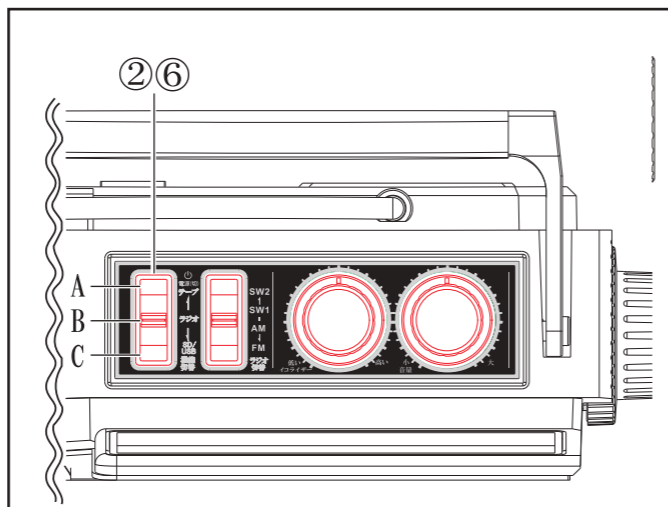
本機で使用できるヘッドホンの仕様は、φ3.5mm ステレオミニプラグでインピーダンス8Ω~32Ωです。ご使用前に確認してください。

- ヘッドホンプラグをヘッドホン端子に差し込みます。
- ヘッドホンを使用しているときは本機スピーカーから音がでません。

外部マイクから カセットテープ USB / SD への録音方法

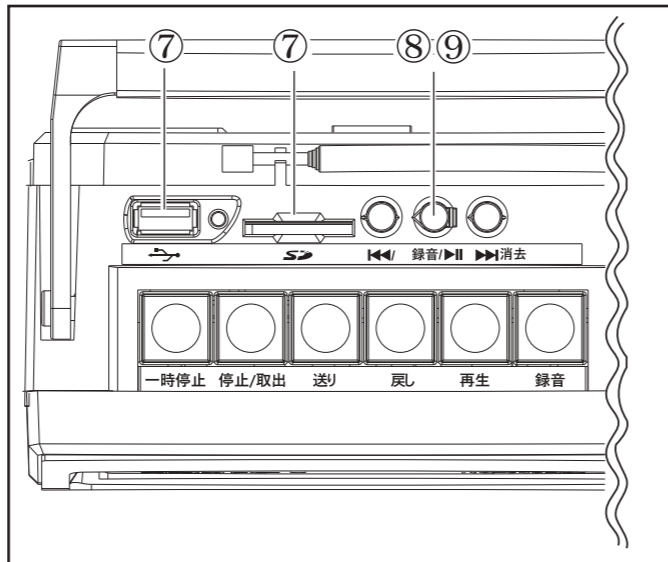
■テープへの録音方法

- ①電源コードまたは乾電池をセットします。
- ②機能切替スイッチでテープ (A) にします。
- ③停止 / 取り出しボタンを押し・テープ挿入口に「空」のカセットテープをセットします。
- ④テープの録音ボタンと再生ボタンを一緒に押し、本機「MIC」部に向かって音声を出してください。あまり離れすぎると小さく録音されてしまいますので30cm以内をおすすめします。(録音中です)
- ⑤録音を終了する場合はテープの停止ボタンを押します。

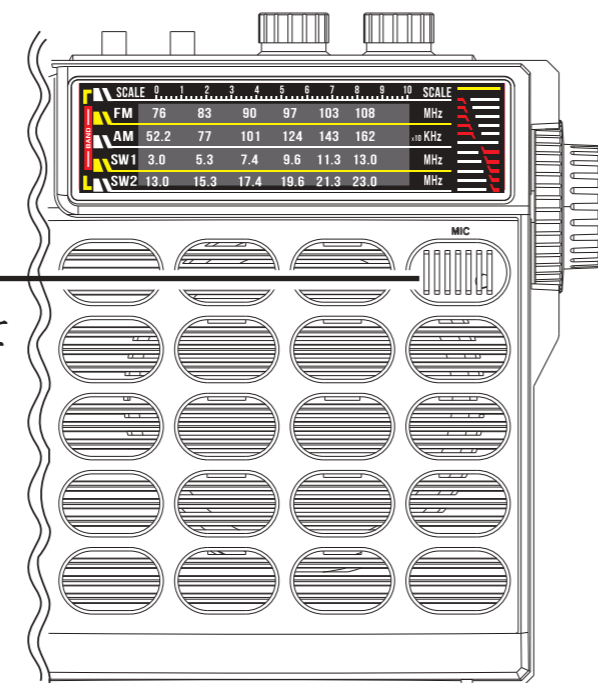


■USB/SDへの録音方法

- ①電源コードまたは乾電池をセットします。
- ⑥機能切替スイッチでUSB/SD(C) にします。
- ⑦USB/SDどちらか片方をセットします。
- ⑧USB/SD録音ボタンを「長押し」します。
- ④本機「MIC」部に向かって音声を出してください。あまり離れすぎると小さく録音されてしまいますので30cm以内をおすすめします。(録音中です)
- ⑨録音を終了する場合はUSB/SDの一時停止ボタンを押します。



④ MIC 部に30cm以内に近づけて音声を出してください。

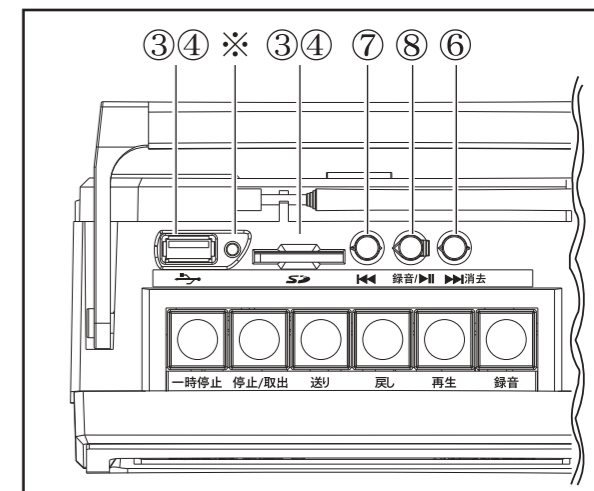


USB / SDの再生方法

⚠注意

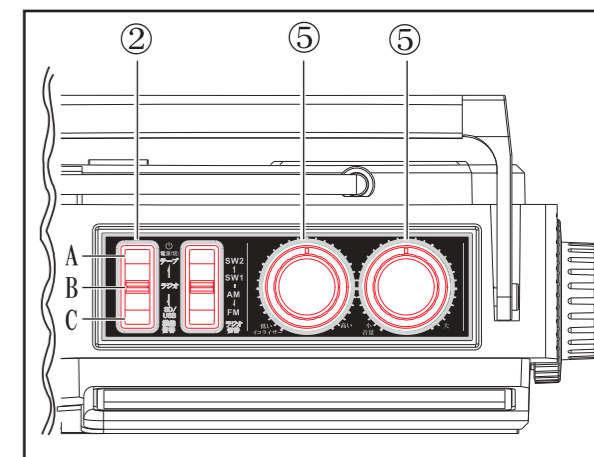
ご使用になれるUSBメモリー/SDカードは本機にてラジオ、テープ、外部音声にて録音をしたものに限ります。PCや他のプレーヤーにて録音したものは録音方式(互換性)により再生できません。

- ①電源コード/乾電池をセットします。
- ②機能切替スイッチでUSB/SD(C)に合わせます。
- ③USB/SDどちらか片方を差込みセットします。
- ④録音された音源が自動的に再生されます。
(※赤ランプが点滅しスピーカーから音がでます)
- ⑤音量ツマミとイコライザーツマミでお好みの音量、音質に調節して下さい。
- ⑥送りボタン、一曲先に送ります。
- ⑦戻りボタン、一曲前に戻ります。
- ⑧再生を終了する場合は一時停止ボタンを押します。
(再生が一時的に止まり/音がでなくなります。)



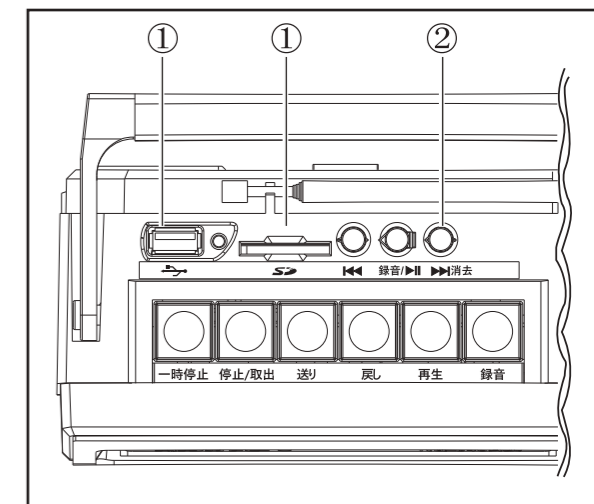
⚠注意

機能切替スイッチで他のモードに切替した場合や一度USB/SDを抜差した場合は曲の初めからの再生になります。



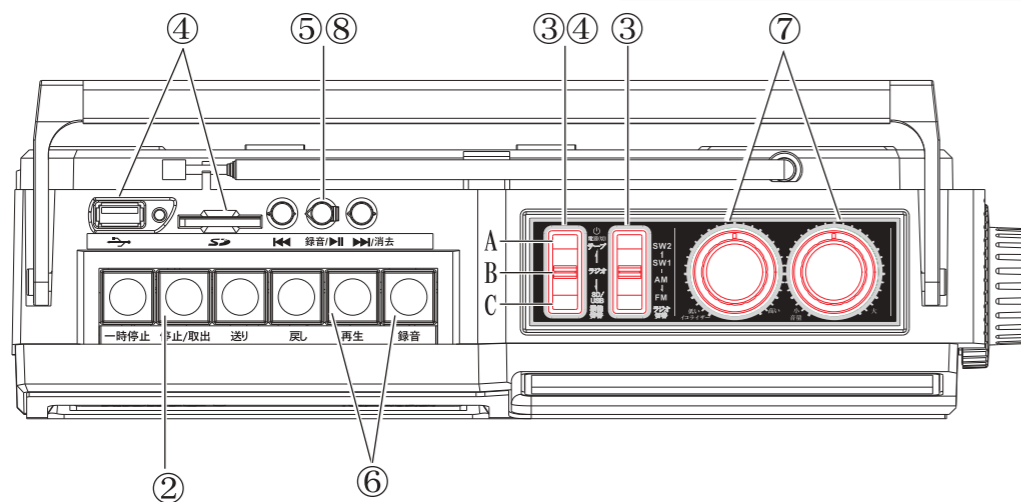
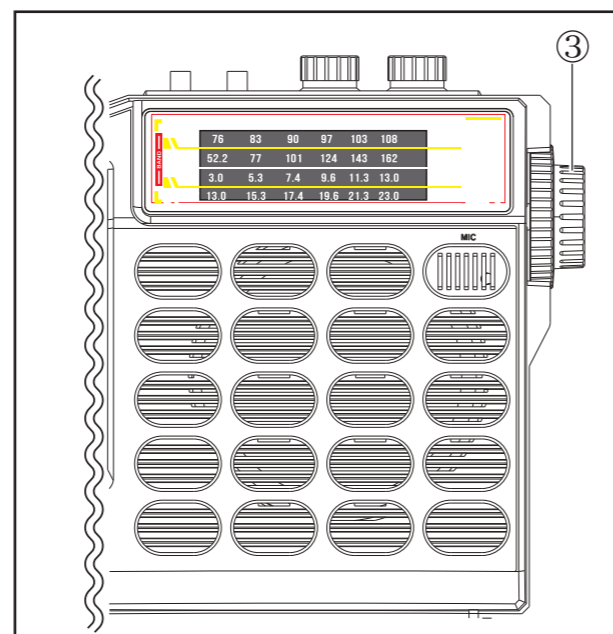
USB / SD 曲の消去方法

- ①USB/SDどちらか片方を差込みセットします。
●録音された音源が自動的に再生されます。
- ②一時停止または再生中に消去ボタンを長押しします。
●曲が消去されると次の曲が自動的に再生されます。
※全ての曲を一回で消去することはできません。
一曲ずつの消去になります。



カセットテープへの録音

- ①電源コード／乾電池をセットします。
- ②停止／取出しボタンを押し録音用の「空」のカセットテープを本機にセットします。
- ③ラジオの場合、機能切替スイッチでラジオ選択 (B) し、ラジオ切替で録音したいモードに合わせます。選局つまみでお好みのチャンネルに合わせます。
※受信状況確認して下さい。⇒⑤へ
- ④USB／SDの音源の場合、機能切替スイッチでUSB／SD (C) に選択し挿入口にUSBまたはSDカードを差込みます。
- ⑤自動再生しますのでUSB／SDの一時停止ボタンを押します。または、録音したい曲まで送り戻りボタンを押し、一時停止ボタンで録音したい曲の頭部分にセットします。
- ⑥テープの録音ボタンと再生ボタンを一緒に押す。
※USB／SDはここで再生ボタンを押します。
(録音中／スピーカーから音声がかかります。)
- ⑦音量つまみとイコライザーつまみでお好みの音量、音質に調節して下さい。
- ⑧録音を終了する場合はテープの停止ボタンを押します。
USB／SDの場合はここで一時停止ボタンを押し再生を停止します。



ラジオからUSB／SDへの録音方法

AM/FMラジオ受信を使用する場合

受信状況により電波が入りにくい場合があります。本機を置く場所や調節してください。

⚠注意

短波放送を受信する場合

時間帯や季節、環境により受信が困難な場合がありますが本体の故障ではありません。電離層の変化で反射される電波の強さが変わったり、異なる経路で干渉しあったりして起こるものです。

- ①電源コードまたは乾電池をセットします。
- ②機能切替スイッチでラジオ (B) にします。
- ③ラジオ切替スイッチでお好みのモードにします。
(SW2/SW1/AM/FM選択
FMの場合はアンテナを伸ばします)
- ④選局つまみでチャンネルを合わせます。
- ⑤USB／SDどちらか片方を差込みセットします。
●録音用「空」のUSB／SDをお勧めします。
●USB／SD同時録音はできません。
- ⑥USB／SDの録音ボタンを ※「長押し」します。
※録音時「赤ランプ」が点滅します。
- ⑦音量つまみとイコライザーつまみでお好みの音量、音質に調節して下さい。
- ⑧録音を終了する場合はUSB／SDの一時停止ボタンを押します。(録音停止)

